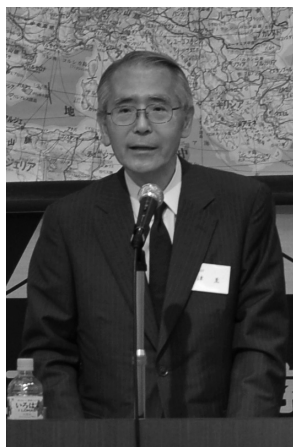


# 「オーストラリア・ヨーロッパ、そして日本」

## 梅津 至 氏 (昭和34年入会)

21年度総会

高二から一年間米国に留学し、帰国後すぐに東京に引越したため、私はみなし同窓生ということになる。本日はみなし同窓生にもかかわらず、お声掛け頂き感謝している。今日の話は外務省四十年勤務中の新しい部分、オーストラリア(二〇〇四年九月〜二〇〇七年十一月)での経験をお話する。



【略歴】 昭和37年卒同期会会員。2年次に1年間米国留学、帰国後東京へ。東京大学卒。外務省入省。平成7年 朝鮮半島エネルギー開発機構事務局(KEDO)日本代表。その後オーストラリア大使、平成19年退官。現在、日本原子力開発機構特別顧問。国際基督教大学客員教授。

オーストラリアは日本人の間で最も好まれている国の一つ。姉妹都市も二十九都市ある。二〇〇五年は三つの大きな出来事が重なったオーストラリア節目の年だった。第二次世界大戦後六十周年、オーストラリア国家条約独立五十周年、そしてEU加入十周年。この年はオーストラリア人と今後の国のあり方をお祝いし考えるラッキーな機会であった。また、二〇〇六年はEU議長国となり、EUにおける働きをみる事ができた。

オーストラリア人は常に国のあり方を考えてきた。大帝国ハプスブルグ家は第一次世界大戦で崩壊し、一九三八年にはナチスに占領され、国がなくなつた。一九九一年に国として過去の責任を認め、現在はEUの中の一国としてよきEUメンバーたらんとする。EUの成長で最も裨益した国とも言える。

オーストラリアの特徴は伝統的に善隣外交。国民性を比較すると、イギリス人はセンスオブユーモア。ドイツ人はロマンティズム。フランス人は傲慢。スペイン人はプライドが高く、オーストラリア人はテンダーネスと言われている。相手を配慮するバランス感覚がとれている成熟した大人のパートナーといった感じである。その一方で、ハプスブルグの末裔を思わせる、したたかさ、悔りがたさを感じる。国語がドイツ語で、よくド

イツと比較される。ドイツが男性的で、オーストラリアが女性的と言われている。プロイセンは領土を戦つてとるといふのに対し、ハプスブルグは結婚を通じて領土を獲得する。赴任前に、オーストラリア人はドイツ語を話すイタリア人と思えばいいということ聞いた。イタリア人ほど底抜けに明るいわけではないが、ドイツ人に比べると人生を楽しむタイプと言える。

今後についての私見であるが、日本とオーストラリア関係の裾野を広げていくべきと考える。文化だけでなく、政治も含め、音楽だけでなく、アニメも含め、各種の交流が必要である。日本にとつて、国際社会でのつきあいを多層的にする意味で欧州はつきあいがいがある。欧州は日本人の誠実さに敬意を持って受け入れる態勢がある一方で、無関心層もかなり多いといえる。今後、共通の価値観があるかないか大事。世界が共通で抱えている問題にはできるだけ取り組んでいくことが必要と考える。

〈収入の部〉 (単位:円)

科 目	20年度予算額	20年度決算額	増 減	摘 要
1. 入 会 金	2,239,200	2,230,200	△ 9,000	新入会員309人×7,200円 9ヶ月
2. 会 費	12,000,000	13,260,000	1,260,000	延べ6,630人×2,000円
3. 協 賛 広 告 費	400,000	220,000	△ 180,000	40コマ中22コマ
4. 基 金 運 用 費	32,000	47,515	15,515	基金預金利息
5. 寄 付 金	10,000	0	△ 10,000	0
6. 会 議 取 入	900,000	1,021,000	121,000	総会・理事会・入会祝賀会懇親会等
7. 雑 取 入	10,000	7,872	△ 2,128	普通預金利息など
A. 当期取入合計	15,591,200	16,786,587	1,195,387	
繰 越 金	5,517,874	5,517,874	0	前年度繰越金
B. 取 入 合 計	21,109,074	22,304,461	1,195,387	

〈収入の部〉 (単位:円)

科 目	20年度予算額	21年度予算額	増 減	摘 要
1. 入 会 金	2,239,200	2,253,600	14,400	新入会員313人×7,200円
2. 会 費	12,000,000	12,000,000	0	延べ6,000人×2,000円
3. 協 賛 広 告 費	400,000	400,000	0	40コマ
4. 基 金 運 用 費	32,000	49,000	17,000	基金預金利息
5. 寄 付 金	10,000	10,000	0	0
6. 会 議 取 入	900,000	900,000	0	総会・理事会・入会祝賀会懇親会等
7. 雑 取 入	10,000	10,000	0	普通預金利息など
8. 繰 越 金	5,517,874	4,818,923	△ 698,951	前年度繰越金
取 入 合 計	21,109,074	20,441,523	△ 667,551	

〈支出の部〉 (単位:円)

科 目	20年度予算額	20年度決算額	増 減	摘 要
1. 事 業 費	8,460,000	7,286,820	△ 1,173,180	
だより発行費	5,100,000	4,905,790	△ 194,210	年2回発行費・印刷代・送料・封筒など
母 校 協 力 費	1,000,000	1,000,000	0	部活動助成費など
新入会員歓迎費	700,000	550,374	△ 149,626	記念品代・表・講師謝礼・入会カード印刷など
年 次 強 化 費	620,000	175,656	△ 444,344	若年次同期会通信費など
事務局整備費	120,000	16,890	△ 103,110	事務局備品など
資料館整備費	920,000	648,110	△ 271,890	秋高祭展示・ユアコン設置・卒業アルバムなど
2. 会 議 費	4,320,000	3,807,585	△ 512,415	
総 会 費	1,000,000	855,675	△ 144,325	総会資料・講演謝礼・当番年次会議
役 員 会 費	900,000	845,033	△ 54,967	役員会・理事会
委 員 会 費	420,000	326,654	△ 93,346	常置委員会・延15回
支 部 間 係 費	2,000,000	1,780,223	△ 219,777	支部総会出席旅費・寸志など
3. 事 務 費	5,500,000	4,513,095	△ 986,905	
給 料 ・ 手 当	2,780,000	2,546,100	△ 233,900	事務局職員2名分・アルバイト賃金
消 耗 品 費	260,000	207,973	△ 52,027	事務文具・付・各種代・ガス・文機・複写機使用料など
印 刷 費	460,000	315,945	△ 144,055	役員名簿・封筒・払込取扱票・私製業者など
通 信 費	480,000	348,767	△ 131,233	呼出料・電話・FAX・メール・インターネット・印刷・メール代
手数料及び広告料	760,000	734,310	△ 25,690	会費他払込手数料・広告料
機 器 運 営 費	760,000	360,000	△ 400,000	H P管理
4. 基 金 金	1,000,000	1,000,000	0	
同 窓 会 基 金	1,000,000	1,000,000	0	
5. 雑 費	300,000	188,038	△ 111,962	
慶 弔 費	200,000	92,048	△ 107,952	祝電・弔電・税金・慰労金など
雑 費	100,000	95,990	△ 4,010	タクシー代など
6. 退 職 金 積 立	180,000	180,000	0	
退 職 金 積 立	180,000	180,000	0	事務局職員2名分
7. 資 料 館 整 備 積 立	500,000	500,000	0	
資 料 館 整 備 積 立	500,000	500,000	0	
8. 予 備 費	849,074	0	△ 849,074	
予 備 費	849,074	0	△ 849,074	
C. 当期支出合計	21,109,074	17,485,538		
A-C. 当期収支差額	△ 5,517,874	△ 698,951		
B-C. 次期繰越金	0	4,818,923		

〈支出の部〉 (単位:円)

科 目	20年度予算額	21年度予算額	増 減	摘 要
1. 事 業 費	8,460,000	8,160,000	△ 300,000	
だより発行費	5,100,000	5,100,000	0	年2回発行費・印刷代・送料・封筒など
母 校 協 力 費	1,000,000	1,000,000	0	部活動助成費など
新入会員歓迎費	700,000	700,000	0	記念品代・表・講師謝礼・入会カード印刷など
年 次 強 化 費	620,000	620,000	0	若年次同期会通信費など
事務局整備費	120,000	120,000	0	事務局備品など
資料館整備費	920,000	620,000	△ 300,000	秋高祭展示・卒業アルバムなど
2. 会 議 費	4,320,000	4,400,000	80,000	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	総会資料・講演謝礼・当番年次会議
役 員 会 費	900,000	900,000	0	役員会・理事会
委 員 会 費	420,000	450,000	30,000	常置委員会・延12回
支 部 間 係 費	2,000,000	2,050,000	50,000	支部総会出席旅費・寸志など
3. 事 務 費	5,500,000	5,510,000	10,000	
給 料 ・ 手 当	2,780,000	2,930,000	150,000	事務局職員2名分・アルバイト賃金
消 耗 品 費	260,000	260,000	0	事務文具・付・各種代・ガス・文機・複写機使用料など
印 刷 費	460,000	320,000	△ 140,000	封筒・払込取扱票・私製業者など
通 信 費	480,000	480,000	0	呼出料・電話・FAX・メール・インターネット・印刷・メール代
手数料及び広告料	760,000	760,000	0	会費他払込手数料・広告料
機 器 運 営 費	760,000	760,000	0	機器修理費・ソフトウェアアップ・H P管理
4. 基 金 金	1,000,000	1,000,000	0	
同 窓 会 基 金	1,000,000	1,000,000	0	
5. 雑 費	300,000	330,000	30,000	
慶 弔 費	200,000	200,000	0	祝電・弔電・税金・慰労金など
雑 費	100,000	130,000	30,000	タクシー代など
6. 退 職 金 積 立	180,000	180,000	0	
退 職 金 積 立	180,000	180,000	0	事務局職員2名分
7. 資 料 館 整 備 積 立	500,000	500,000	0	
資 料 館 整 備 積 立	500,000	500,000	0	
8. 予 備 費	849,074	361,323	△ 487,751	
予 備 費	849,074	361,323	△ 487,751	
9. 繰 越 金	0	0	0	
支 出 合 計	21,109,074	20,441,523		

平成二十一年度 一般会計決算報告書  
(平成二十一年四月一日から平成二十二年三月三十一日まで)

平成二十一年度 一般会計予算  
(平成二十一年四月一日から平成二十二年三月三十一日まで)